

11. 沖縄（地域別調査機関：一般財団法人南西地域産業活性化センター）

（－：回答が存在しない、○：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由	
家計動向 関連  (沖縄)	良くなる	ゴルフ場（経営者）	・前年より単価が高くなってきているので、もし来客数が多少減っても相殺できる。	
		やや良くなる	一般小売店〔菓子〕	・外貨為替の変動により海外旅行から国内旅行へシフトが起これ、売上が増加することが期待される。
			百貨店（営業企画）	・3、4月にかけては、前年の改装オープンや会員様企画の入り繰り等の反動で伸び悩んだが、5月からは母の日ギフトの強化や催事場のメニュー入替え検討など、営業力の強化を図る。
			衣料品専門店（経営者）	・売上自体はさほど変化は無いが、客の動向に変化がみられる。以前より商品を見る客、触る客が増えている。少しずつ良くなっていくと予想する。
			その他専門店〔楽器〕（経営者）	・夏のイベントや政府の予算等交付金助成金など、市や県のイベントだけでなく観光客の誘致も順調に推移していくと期待している。
			通信会社（店長）	・競合他社のブランド力に対抗する新商品を発売する予定なので、今月よりは上向きになると見込む。
			観光名所（職員）	・予約状況が良い。
			住宅販売会社（総務・企画分野）	・4、5月で集客した客の追客の成果が反映される期間でもある。消費税増税前の駆け込み受注増が予測でき、契約件数は増加すると予想している。競合先でも駆け込み需要対策が活発化するとみられ、業界全体での相乗効果が期待でき、今後、数か月先の景気は、現状より良くなるとみる。
		住宅販売会社（代表取締役）	・当面は、消費税増税を意識した建築に関する駆け込み需要が増えるとみられる。ただし、来年以降、その反動が怖い。	
	変わらない	スーパー（企画担当）	スーパー（販売企画担当）	・競合で既存店が苦戦しているが、好調な新店がけん引し、今後2、3か月は前年並みで横ばいに推移する見込みである。
			スーパー（販売企画担当）	・競合店の立地が増えていくなかで2、3か月先の景気は引き続き悪いと判断する。
			コンビニ（経営者）	・来客数は増えているが、単価が伸び悩んでいる。
			コンビニ（経営者）	・来客数増の材料が見当たらない。
			コンビニ（エリア担当）	・客単価は前年並みに推移しており、買い控えも落ち着いていると判断する。例年どおりの天候が続けば、売上も前年並みに推移する。
			コンビニ（エリア担当）	・政府間の問題や鳥インフルエンザ等の影響により観光客は増加すると見込む。県内経済も安定しており、当面好調に推移すると判断する。
			衣料品専門店（経営者）	・雰囲気としては上がりそうではあるが、簡単には変わらないと予測する。しかし、落ちることも無いとみている。
			観光型ホテル（マーケティング担当）	・現段階の予約状況から、今月同様に実績の前年同月比プラスが予測される。アベノミクス効果で旅行マーケット全体としても追い風が吹いている状況を予測している。
	やや悪くなる	その他専門店〔書籍〕（店長）	・今はまだ耐える時期だと感じる。もう少し耐えることができれば、景気も回復するとみる。夏休み頃に期待している。	
	悪くなる	商店街（代表者）	商店街（代表者）	・アベノミクスは将来は期待できるが、現時点では市場内での客単価は落ちて大変苦戦している。衣料品等の購入客は郊外の大型店に流れているようである。観光関連店舗への来客数は少しは戻っているが、使う単価が相当落ちている現状で、回復に数か月か1年かかるか分からないが、先行きは大変厳しい状況とみている。
その他飲食〔居酒屋〕（経営者）			・物価上昇が先に来っており、仕入れ単価の上昇、客の来店回数減少があり、巷で言うほどの経済効果は飲食店舗では現れていない。長期的には鳥インフルエンザ、次年度の消費税増税が重くのしかかってくる。	
企業動向 関連  (沖縄)	良くなる	－	－	
		やや良くなる	建設業（経営者）	・引き合い件数及びモデルハウスへの来場組数が増加している。
			輸送業（本社事業本部）	・取引先の新規出店による取扱量増加及び、これから需要期を迎えるエアコン等夏物家電といった季節商材の取扱増加が見込める。
		会計事務所（所長）	・金融緩和により消費者マインドが緩やかに大きくなるものと期待している。	
	変わらない	食料品製造業（総務）	・仕入コスト上昇分の販売価格への転嫁が進まなければ厳しい状況が続くとみる。	
		窯業・土石製品製造業（経営者）	・工事全体では、横ばいの見通しである。	
輸送業（代表者）		・先々は公共工事の増加が期待できるが、時間がかかるとみている。宮古は民間工事が底堅い。		

		コピーサービス業（営業担当）	・今月も受注が少なくなっている状態である。
	やや悪くなる	—	—
	悪くなる	—	—
雇用 関連  (沖縄)	良くなる	—	—
	やや良くなる	人材派遣会社（総務担当）	・受注案件増に伴い、「派遣」だけでなく「紹介予定派遣」「職業紹介」の案件も増加してきており、企業の求人も堅調である。今後も景気への期待が持てる。
		求人情報誌製作会社（総務担当）	・求人件数に関して、今までに無い件数が続き、その時で「今がMAX」だと思っても、更に微増する状況がここ数か月続いていることを考慮し、もう少し良くなるとみている。
	変わらない	人材派遣会社（経営者）	・現在好調であるが、どこまで増加するかは不透明である。依頼はあってもぎりぎりの段階で自社内での対応に切り替えたり、依頼の最初の人数を調整する動きもあり、若干慎重になっている感もある。
		求人情報誌製作会社（営業担当）	・今のところ、今後特に良くなったり悪くなったりする材料が見当たらず、例年どおり求人数が減少する。
	やや悪くなる	—	—
	悪くなる	—	—